

標準仕様準拠サービス・製品の  
公表手続きについて  
(アプリケーションサービス・製品)

2024年7月

水道情報活用システム標準仕様研究会

## 目次

1. 本ドキュメントの目的.....	1
2. 自己確認の方法および申請手続きについて.....	1
3. 自己確認結果に関する公表について.....	1

## 1. 本ドキュメントの目的

本ドキュメントは、管理業務運用規程 6.4.1(5)「標準仕様準拠サービス・製品の公表」で定めた業務のうち、データ流通・利活用を目的とする水道情報活用システム標準仕様に準拠するアプリケーションサービス・製品としての自己確認の方法および申請手続きに関して定めるものである。

## 2. 自己確認の方法および申請手続きについて

水道事業等に関連するベンダー企業正会員（以下、「ベンダー会員」という）は、公表を希望するアプリケーションサービス・製品を自己確認のうえ、申請手続きをする。

- (1) ベンダー会員は、別紙に定める「自己確認チェックシート」を用いて既存の水道標準プラットフォームの運営事業者正会員の水道標準プラットフォームと接続し、正常に動作することを確認する。

使用するドキュメント：自己確認チェックシート（アプリケーション）または、  
自己確認チェックシート（製品）

- (2) 接続確認時のログを別紙に定める「接続確認をしたログ記入用紙」に記載する。

使用するドキュメント：接続確認をしたログ記入用紙

- (3) 研究会に対し自己確認結果の公表を申請するにあたっては、別紙に定める「標準仕様準拠サービス・製品の公表申請書」に必要事項を記載し、「自己確認チェックシート」「接続確認をしたログ記入用紙」を添付し提出する。

使用するドキュメント：標準仕様準拠サービス・製品の公表申請書  
自己確認チェックシート（アプリケーション）または、  
自己確認チェックシート（製品）  
接続確認をしたログ記入用紙

## 3. 自己確認結果に関する公表について

研究会は、ベンダー会員が自己確認を行い、公表申請したアプリケーションサービス・製品を公表する。また、公表が適切でない判断された場合は公表を取り消す。

- 研究会は、受領した「標準仕様準拠サービス・製品の公表申請書」に基づき、翌月末までに確認結果を研究会ホームページに公表する。
- 公表の範囲は下表のとおり。ただし、「接続確認をしたログ記入用紙」は機微情報が含まれるため研究会ホームページに公表はせず、水道事業者等のみが開示請求を行うことにより閲覧できるものとする。

表 3-1 公表の範囲

公表するドキュメント	公表対象	
	水道事業者等	水道事業者等以外
自己確認チェックシート	○	○
接続確認をしたログ記入用紙※	○	×

※水道事業者等が「接続確認をしたログの開示請求書」を提出し、個別に開示される。

- 「接続確認をしたログ記入用紙」の開示請求を希望する水道事業者等は、別紙に定める「接続確認をしたログの開示請求書」に必要事項を記載のうえ研究会に提出し、開示を受ける。  
使用するドキュメント：接続確認をしたログの開示請求書
- 公表したアプリケーションサービス・製品について、水道事業者等より標準への準拠が適切に行われていない等の報告があった時は、当該ベンダー会員に事実確認の上、適切でないと判断された場合は公表を取り消す。なお、アプリケーションサービス・製品の機能面についての対応は、ベンダー会員が行うものとする。

以 上

附則

本ドキュメントは、2023年6月1日より施行する。

2024年7月 一部改定

## 標準仕様準拠サービス・製品の公表申請書

提出日	
会員名	印
部署名	
担当者名	
連絡先	e-mail :
	Tel :

・データ流通・利活用を目的とする水道情報活用システム標準仕様に準拠するアプリケーションサービス・製品として、添付資料「自己確認チェックシート」に基づき自己確認いたしましたので報告し、準拠確認報告リストへの掲載を希望します。

なお、水道事業者等より接続確認をしたログの開示請求がされた場合は、接続確認をしたログを開示することに同意いたします。

本報告書の削除請求が認められた際は、本報告書が無効となることに同意いたします。

### 1. 準拠確認概要

区分	<input type="checkbox"/> アプリケーションサービス <input type="checkbox"/> 製品
サービス・製品の名称	
連絡先 (上記と異なる場合)	

※複数サービス・製品の結果報告を提出する場合は、添付資料との関連性が分かるように記載すること。

### 2. 添付資料

(1) 自己確認チェックシート

(2) 接続確認をしたログ

事務局処理欄

受付日：

公表番号：

## 自己確認チェックシート（アプリケーション）

アプリケーション名			
会 員 名		提 出 日	
部 署 名		担 当 者 名	
連絡先 e-mail		連絡先 T e l	

### 1. アプリベンダー向け標準インターフェイス API 接続確認一覧

※接続確認ができた API の「接続確認」欄に“○”を選択してください。

No.	用途	API 名	説明	接続確認	備考
例 1	○○○	○○○API	○○○する API	○	
例 2	△△△△	△△△△API	△△△△する API		
アプリベンダー向け標準インターフェイスの IoT ゲートウェイ API					
4.1	アプリケーション利用	アプリケーション接続 API	アプリケーションを水道標準プラットフォームに接続する API。		
4.2		アプリケーション切断 API	アプリケーションを水道標準プラットフォームから切断する API。		
4.3	マスタ参照	マスタデータ参照 API	施設マスタ、設備マスタ、機器マスタ等を参照する API。 (施設マスタデータ参照 API、設備マスタデータ参照 API、機器・計測項目マスタデータ参照 API)		
4.4	データ監視	即時取得 API	計測対象データの現在値の監視要求を実行する API。本 API を実行すると、応答で計測対象データの現在値を取得できる。		
4.5		定周期監視実行 API	計測対象データの定周期での監視要求を実行する API。		
4.6		定周期監視一覧取得 API	現在実行中の定周期監視を一覧で取得する API。		
4.7		定周期監視停止 API	現在実行中の定周期監視を停止する API。		
4.8	データ制御	制御値設定 API	ユーザ操作またはアプリケーション判断（インターロックなど）により IoT ゲートウェイへ制御要求を通知し、IoT ゲートウェイによるデバイスの制御を依頼する API。		
4.9	データ保護	公開鍵証明書ファイル取得 API	データ保護用の公開鍵証明書ファイルを取得する API。		
4.10	データ取得	即時取得（蓄積）API	定周期で取得した、PF 内に蓄積されている値を取得する命令を発行する API。		
4.11	ドキュメント操作	ドキュメント参照 (AP)(デバイス)API	データベースに蓄積されているデバイスデータの参照を行う API。		
4.12		ドキュメント登録操作 (デバイス) API	データベースにドキュメントの登録を行う API。		
4.13		ドキュメント更新操作 (デバイス) API	データベースに蓄積されているドキュメントの更新を行う API。		
4.14		ドキュメント削除操作 (デバイス) API	データベースに蓄積されているドキュメントの削除を行う API。		
4.15	ファイル操作	ファイル参照(デバイス) API	オブジェクトストレージに格納されているファイルもしくはファイルパスの一覧を取得する API。		
4.16		ファイル登録操作 (デバイス) API	オブジェクトストレージにファイルを登録する API。		
4.17		ファイル削除操作 (デバイス) API	オブジェクトストレージからファイルを削除する API。		

アプリベンダー向け標準インターフェイスのシステムゲートウェイ API					
5.1	ドキュメント 操作	ドキュメント参照 API	データベースからドキュメントの参照を行う API。		
5.2		ドキュメント登録操作 API	データベースにドキュメントの登録を行う API。		
5.3		ドキュメント更新操作 API	データベースに蓄積されているドキュメントの更新を行う API。		
5.4		ドキュメント削除操作 API	データベースに蓄積されているドキュメントの削除を行う API。		
5.5	ファイル操作	ファイル参照 API	オブジェクトストレージに格納されているファイルもしくはファイルパスの一覧を取得する API。		
5.6		ファイル登録操作 API	オブジェクトストレージにファイルを登録する API。		
5.7		ファイル削除操作 API	オブジェクトストレージからファイルを削除する API。		
5.8	マスタ参照	マスタデータ参照 (システム) API	リソースマスタとデータ項目マスタから情報を取得する API。		
5.9	データ保護	公開鍵証明書ファイル取得 API	データ保護用の公開鍵証明書ファイルを取得する API。		

## 2. 機器ベンダー向け標準インターフェイス接続確認一覧

※接続確認ができた API の「接続確認」欄に“○”を選択してください。

No.	インターフェイス名	説明	接続確認	備考
例 1	○○○インターフェイス	○○○するインターフェイス	○	
例 2	△△△△インターフェイス	△△△△するインターフェイス		
機器ベンダー向け標準インターフェイス (デバイス)				
3.1	ゲートウェイ接続インターフェイス	IoT ゲートウェイ接続を実行するインターフェイス		
3.2	ゲートウェイ切断インターフェイス	IoT ゲートウェイ切断を実行するインターフェイス		
3.3	要求データ取得共通インターフェイス	即時監視、定周期監視、制御値設定の要求を水道標準プラットフォームより取得する共通インターフェイス		
3.4	即時監視インターフェイス	即時監視を実行するインターフェイス		
3.5	定周期監視インターフェイス	定周期監視を実行するインターフェイス		
3.6	制御値設定インターフェイス	制御値設定を実行するインターフェイス		
3.7	公開鍵証明書ファイル取得インターフェイス	アプリケーション証明書(データ保護用)、水道標準プラットフォーム証明書(データ保護用)を取得するインターフェイス		
機器ベンダー向け標準インターフェイス (システム)				
4.1	ゲートウェイ接続インターフェイス	システムゲートウェイ接続を実行するインターフェイス		
4.2	ゲートウェイ切断インターフェイス	システムゲートウェイ切断を実行するインターフェイス		
4.3	要求データ取得共通インターフェイス	定周期データ蓄積の要求を水道標準プラットフォームより取得する共通インターフェイス		
4.4	定周期データ蓄積インターフェイス	定周期データ蓄積を実行するインターフェイス		

4.5	公開鍵証明書ファイル取得インターフェイス	水道標準プラットフォーム証明書(データ保護用)を取得するインターフェイス		
-----	----------------------	--------------------------------------	--	--

事務局処理欄

受付日：

公表番号：

## 自己確認チェックシート（製品）

製 品 名			
会 員 名		提 出 日	
部 署 名		担 当 者 名	
連絡先 e-mail		連絡先 T e l	

### 1. 製品ベンダー向け標準インターフェイス接続確認一覧

※接続確認ができたインターフェイスの「接続確認」欄に“○”を選択してください。

No.	インターフェイス名	説明	接続確認	備考
例 1	○○○インターフェイス	○○○するインターフェイス	○	
例 2	△△△△インターフェイス	△△△△するインターフェイス		
製品ベンダー向け標準インターフェイス（デバイス）				
3.1	ゲートウェイ接続インターフェイス	IoT ゲートウェイ接続を実行するインターフェイス		
3.2	ゲートウェイ切断インターフェイス	IoT ゲートウェイ切断を実行するインターフェイス		
3.3	要求データ取得共通インターフェイス	即時監視、定周期監視、制御値設定の要求を水道標準プラットフォームより取得する共通インターフェイス		
3.4	即時監視インターフェイス	即時監視を実行するインターフェイス		
3.5	定周期監視インターフェイス	定周期監視を実行するインターフェイス		
3.6	制御値設定インターフェイス	制御値設定を実行するインターフェイス		
3.7	公開鍵証明書ファイル取得インターフェイス	アプリケーション証明書(データ保護用)、水道標準プラットフォーム証明書(データ保護用)を取得するインターフェイス		

事務局処理欄

受付日：

公表番号：

提出日	
会員名	
部署名	
担当者名	
連絡先	Email :
	TEL :
アプリケーション・製品名	

(事務局記載) 公開番号 :

# 記入例

記入の際は、「接続確認をしたログ記入用紙」シートへご記入ください。

※項番は、自己確認チェックシートの表に記載されている項番を記入してください。

項番※ API名・インターフェイス名		「WPSC002 アプリヘンダー向け標準インターフェイス仕様書」「WPSC003 機器ヘンダー向け標準インターフェイス（デバイス）仕様書」のインターフェイス詳細仕様（IoTゲートウェイ）に記載されているリクエスト（要求情報）のパラメーターのログ	ログ内容のコメント
5.1 ドキュメント参照API	リクエスト	{ "log": "¥u001b[32m[2022-02-22T06:52:54.436] [INFO] platformApi.IPF05001(ledger) - ¥u001b[39m[GET] https://t01apsapi000.ap.t01.wupf.local/api/v1/sys/documents/reference/TDB-980817838-0812_ledger/ [Accept] application/json [Data] {¥"searchCriteriaNumber¥":¥"3¥",¥"searchParameter1¥":¥"TDB-980817838-0812¥",¥"searchParameter2¥":¥"log収集用登録001¥"}¥r¥n", "stream": "stdout", "time": "2022-02-22T06:52:54.438926407Z"} }	UTC 2022年2月22日6時52分54秒 実行 API : https://t01apsapi000.ap.t01.wupf.local/api/v1/sys/documents/reference/TDB-980817838-0812_ledger/ からドキュメント取得 リソースID : TDB-980817838-0812_ledgerに対して参照した。 searchCriteriaNumber:3 : 検索条件番号 3番を利用した。 searchParameter1~5 : 検索パラメータ1~5 「TDB-980817838-0812」、「log収集用登録001」を検索条件と設定
	レスポンス	{ "log": "¥u001b[32m[2022-02-22T06:52:54.942] [INFO] platformApi.IPF05001(ledger) - ¥u001b[39m[Response time] 505ms¥r¥n", "stream": "stdout", "time": "2022-02-22T06:52:54.942926407Z"} }	UTC 2022年2月22日6時52分54秒 Response time : 505ミリ秒で正常に回答が返ってきた。
5.2 ドキュメント登録操作API	リクエスト	{ "log": "¥u001b[32m[2022-02-22T06:51:45.950] [INFO] platformApi.IPF05002(ledger) - ¥u001b[39m[POST] https://t01apsapi000.ap.t01.wupf.local/api/v1/sys/documents/registration/TDB-980817838-0812_ledger/ [Content-Type] application/json [Accept] application/json¥r¥n", "stream": "stdout", "time": "2022-02-22T06:51:45.953822239Z"} }	UTC 2022年2月22日6時51分45秒 実行 API : https://t01apsapi000.ap.t01.wupf.local/api/v1/sys/documents/registration/TDB-980817838-0812_ledger/ にドキュメント登録 リソースID : TDB-980817838-0812_ledgerに対して登録した。
	レスポンス	{ "log": "¥u001b[32m[2022-02-22T06:51:46.649] [INFO] platformApi.IPF05002(ledger) - ¥u001b[39m[Response time] 699ms¥r¥n", "stream": "stdout", "time": "2022-02-22T06:51:46.649926407Z"} }	UTC 2022年2月22日6時51分46秒 Response time : 699ミリ秒で正常に回答が返ってきた。
5.3 ドキュメント更新操作API	リクエスト	{ "log": "¥u001b[32m[2022-02-22T06:52:51.863] [INFO] platformApi.IPF05003(ledger) - ¥u001b[39m[PUT] https://t01apsapi000.ap.t01.wupf.local/api/v1/sys/documents/update/TDB-980817838-0812_ledger/62148811cdc4492855eff54d/ [Content-Type] application/json [Accept] application/json¥r¥n", "stream": "stdout", "time": "2022-02-22T06:52:51.868638809Z"} }	UTC 2022年2月22日6時52分51秒 実行 API : https://t01apsapi000.ap.t01.wupf.local/api/v1/sys/documents/update/TDB-980817838-0812_ledger/62148811cdc4492855eff54d/ にドキュメント更新 リソースID : TDB-980817838-0812_ledger オブジェクトID : 62148811cdc4492855eff54d
	レスポンス	{ "log": "¥u001b[32m[2022-02-22T06:52:52.278] [INFO] platformApi.IPF05003(ledger) - ¥u001b[39m[Response time] 415ms¥r¥n", "stream": "stdout", "time": "2022-02-22T06:52:52.278926407Z"} }	UTC 2022年2月22日6時52分52秒 Response time : 415ミリ秒で正常に回答が返ってきた。
5.5 ファイル参照API	リクエスト	{ "log": "¥u001b[32m[2022-02-18T02:29:38.410] [INFO] platformApi.IPF05005(ledger_object) - ¥u001b[39m[GET] https://t01apsapi000.ap.t01.wupf.local/api/v1/sys/files/TDB-980817838-0853_ledger_object/ledger/TDB-980817838-0853/施0041-設0003-機0001/テスト画像.jpg [Accept] application/octet-stream¥r¥n", "stream": "stdout", "time": "2022-02-18T02:29:38.414307254Z"} }	UTC 2022年2月18日2時29分38秒 実行 API : https://t01apsapi000.ap.t01.wupf.local/api/v1/sys/files/TDB-980817838-0853_ledger_object/ledger/TDB-980817838-0853/施0041-設0003-機0001/テスト画像.jpg にファイル参照 リソースID : TDB-980817838-0853_ledger_object objectID : ledger/TDB-980817838-0853/施0041-設0003-機0001/テスト画像.jpg のファイルを参照した。
	レスポンス	{ "log": "¥u001b[32m[2022-02-18T02:29:39.150] [INFO] platformApi.IPF05005(ledger_object) - ¥u001b[39m[Response time] 740ms¥r¥n", "stream": "stdout", "time": "2022-02-18T02:29:39.150926407Z"} }	UTC 2022年2月18日2時29分39秒 Response time : 740ミリ秒で正常に回答が返ってきた。
5.6 ファイル登録操作API	リクエスト	{ "log": "¥u001b[32m[2022-02-22T06:51:46.651] [INFO] platformApi.IPF05006(ledger_object) - ¥u001b[39m[PUT] https://t01apsapi000.ap.t01.wupf.local/api/v1/sys/files/TDB-980817838-0812_ledger_object/ledger/TDB-980817838-0812/log収集用登録001/画像1.jpg [Content-Type] application/octet-stream [Accept] application/json¥r¥n", "stream": "stdout", "time": "2022-02-22T06:51:46.655920609Z"} }	UTC 2022年2月22日6時52分46秒 実行 API : https://t01apsapi000.ap.t01.wupf.local/api/v1/sys/files/TDB-980817838-0812_ledger_object/ledger/TDB-980817838-0812/log収集用登録001/画像1.jpg にファイル登録 リソースID : TDB-980817838-0812_ledger_object オブジェクトID : ledger/TDB-980817838-0812/log収集用登録001/画像1.jpg にファイルを登録した。
	レスポンス	{ "log": "¥u001b[32m[2022-02-22T06:51:49.055] [INFO] platformApi.IPF05006(ledger_object) - ¥u001b[39m[Response time] 2404ms¥r¥n", "stream": "stdout", "time": "2022-02-22T06:51:49.055926407Z"} }	UTC 2022年2月22日6時51分49秒 Response time : 2404ミリ秒で正常に回答が返ってきた。
5.7 ファイル削除操作API	リクエスト	{ "log": "¥u001b[32m[2022-02-22T06:52:21.126] [INFO] platformApi.IPF05007(ledger_object) - ¥u001b[39m[DELETE] https://t01apsapi000.ap.t01.wupf.local/api/v1/sys/files/TDB-980817838-0812_ledger_object/ledger/TDB-980817838-0812/log収集用登録001/画像1.jpg [Accept] application/json¥r¥n", "stream": "stdout", "time": "2022-02-22T06:52:21.130781544Z"} }	UTC 2022年2月22日6時52分21秒 実行 API : https://t01apsapi000.ap.t01.wupf.local/api/v1/sys/files/TDB-980817838-0812_ledger_object/ledger/TDB-980817838-0812/log収集用登録001/画像1.jpg にファイル削除 リソースID : TDB-980817838-0812_ledger_object オブジェクトID : ledger/TDB-980817838-0812/log収集用登録001/画像1.jpg のファイルを削除した。
	レスポンス	{ "log": "¥u001b[32m[2022-02-22T06:52:22.232] [INFO] platformApi.IPF05007(ledger_object) - ¥u001b[39m[Response time] 1106ms¥r¥n", "stream": "stdout", "time": "2022-02-22T06:52:22.232926407Z"} }	UTC 2022年2月22日6時52分22秒 Response time : 1106ミリ秒で正常に回答が返ってきた。

提出日	
会員名	
部署名	
担当者名	
連絡先	Email :
	TEL :
アプリケーション・製品名	

(事務局記載) 公開番号 :

※項番は、自己確認チェックシートの表に記載されている項番を記入してください。

項番※ API名・インターフェイス名		「WPSC002 アプリベンダー向け標準インターフェイス仕様書」「WPSC003 機器ベンダー向け標準インターフェイス（デバイス）仕様書」のインターフェイス詳細仕様（IoTゲートウェイ）に記載されているリクエスト（要求情報）のパラメーターのログ	ログ内容のコメント
	リクエスト		
	レスポンス		
	リクエスト		
	レスポンス		
	リクエスト		
	レスポンス		
	リクエスト		
	レスポンス		
	リクエスト		
	レスポンス		

## 接続確認をしたログの開示請求書

請 求 日	
水 道 事 業 者 名	
部 署 名	
担 当 者 名	
連 絡 先	e-mail :
	Tel :

水道情報活用システム標準仕様研究会が公表している以下の標準仕様準拠サービス・製品について、接続確認をしたログの開示を請求します。

なお、研究会より開示されたログは機微な情報であることを認識し、取り扱いに注意いたします。

### 1. 開示請求する対象

区 分	<input type="checkbox"/> アプリケーションサービス <input type="checkbox"/> 製品
公 表 番 号	
サ ー ビ ス の 名 称	
会 員 名	

事務局処理欄

受付日：

受付番号：

開示書類：